

令和5年度長崎県立大崎高等学校「学校評価」

1 目的

- (1) 本校教育目標や経営方針を達成するための教育計画について、その実施状況や目標達成状況を点検・評価して成果や課題を明らかにすることにより、学校運営や教育活動の改善に生かし、本校の教育力の一層の向上を図る。
- (2) 生徒、保護者、地域住民の意見を聞き、評価の客観性を高めるとともに、その結果を公表することで、学校の説明責任を果たし、「開かれた学校づくり」を推進する。

2 学校評価委員会の設置

- (1) 長崎県立大崎高等学校「学校評価委員会」を設置する。
- (2) 学校評価委員会は、評価計画表の作成、評価の実施・集計・公開の策定、報告書の作成等に当たる。

3 評価結果の公開

- (1) 学校評価委員会・職員会議にて情報を共有し、教職員と共に課題を検討し学校経営に活かす。
- (2) PTA役員会、学校評議員会等に情報提供して広く意見を求める。
- (3) 「学校だより」、「ホームページ」等で、機会あるごとに保護者や地域住民・関係機関等に広く公開する。

4 分 担

実施対象者	生 徒	保護者	教職員	備 考
集計・分析	教頭・教務・学年主任			※アンケート用紙の印刷は教務が行う

5 スケジュール

	日 付 (期 限)	備 考
学校評価委員会	10/11 (水)	実施要項ならびに質問票の検討等
職員会議	10/18 (水)	
配 付	10/23 (月)	保護者案内 (月末便+安心・安全メール)
回 収 締 切	11/10 (金)	生徒実施: 10/26 (木) 帰りのSHRで実施
集 計・分 析	11/29 (水)	分析検討
学校評価委員会	12/15 (金)	
職員会議	12/22 (金)	
公 開	2/15 (木)	学校評議員会
	2/16 (金)	PTA役員・代議員会
	3月下旬	HP等

6 調査の概要

- (1) 実施期間 令和5年10月 ※③は令和6年2月にも実施
- (2) 回収率 (回収数/対象数)
 - ① 生徒による評価 (アンケート) 117/117 (100.0%) ※昨年92.4%
 - ② 保護者による評価 (アンケート) 104/117 (88.9%) ※昨年81.4%
 - ③ 職員による評価 (アンケート) 18/18 (100.0%) ※管理職・ALTを除く

7 その他

- (1) 年度ごとに冊子化して保存し、継続的な研究課題とする。
- (2) 県教育委員会へ4月末までに報告する。【教頭】

令和5年度 学校評価アンケートの結果(保護者)

【評価】 4：よくあてはまる 3：ややあてはまる
 2：あまりあてはまらない 1：ほとんどあてはまらない

質問事項		1年	2年	3年	平均
子ども自身に関する事	1 基本的な生活習慣が身に付き、自主性が育っている。	3.27	3.35	3.32	3.32
	2 学校内・学校外の活動に参加して、その経験が生活に活かされている。	3.31	3.28	3.27	3.28
	3 基礎的・基本的な学力が身に付いている。	2.67	2.74	2.84	2.77
	4 学校の勉強に限らず、目標に向かって自ら努力する姿勢が育っている。	2.92	3.26	3.16	3.13
	5 家庭学習の習慣が付いている。	2.37	2.37	2.69	2.52
	6 自分の将来について真剣に考え、進路希望が具体化している。	2.64	2.84	3.38	3.03
	7 子供と進路について話し合いができています。	2.65	2.75	3.18	2.91
	8 思いやりの気持ちを持って周囲と接する姿勢が育っている。	3.33	3.26	3.27	3.28
	9 部活動やその他の諸活動を通じて高校生らしい生活を送っている。	3.69	3.63	3.44	3.56
	10 学習と部活動の両立ができています。	2.83	2.77	2.90	2.84
学校に関する事	11 学校の教育方針を理解している。	2.96	3.21	2.98	3.04
	12 学校は進路指導に熱心に取り組んでいる。	3.17	3.48	3.22	3.29
	13 ホームページや学校だより等で学校の様子は保護者に知らされている。	3.08	3.50	3.13	3.23
	14 学校と家庭はうまく連携している。	3.04	3.19	2.93	3.04
	15 大崎は「地域の学校」として地域との関わりを大事にしている。	3.52	3.60	3.42	3.50

＜ 分析及び課題と改善策 ＞

《1学年》

【子どもに関する事】

- ・学力、家庭学習の面について、評価が低い
 →授業態度の改善、定期的な学習会などを設定し、基礎学力の定着を行っていきたい
 →上位層へは個別のアプローチをしてより家庭学習時間を充実させたい
- ・進路面の評価が低い
 →今回の進学ガイダンスは何組か保護者が参加されており、生徒ともよく話をしていた。今後も保護者と参加を促し、話をする機会を設けるなどしていき。三者面談でもなかなか話ができていることも多いので、面談ルームなどを設けて、事前に親子で話し合う時間をつくれるといいのではないかと感じる。

《2学年》

【学習や進路について】

No.3「基礎・基本的な学力」2.74 No.5「家庭学習の習慣」2.37 No.10「学習と部活動の両立」2.77 で、評価が低い。また、No.6「進路希望の具体化」No.7「進路についての話し合い」の進路に関する評価が低い。これらの項目は例年評価が低い。学習や進路に関する情報をこまめに提供することが今後の課題であると感じる。

【その他】

No.9「高校生らしい生活」3.63 No.「大崎は地域の学校」3.6 は良好な数値でありおおむね好評価である。

《3学年》

【子ども自身に関する事】

⑥(進路の具体化)や⑦(進路についての話し合い)が昨年と比べて、高評価に転じている。一部、進路をどうするかなかなか決まらない生徒もいたが、概ねきちんと話し合いができたうえで、納得できる進路が取れたようである。相変わらず、きびしいのが⑤(家庭学習の習慣が付いている)である。昨年と比べると少し伸びているが、生徒が感じているほど保護者は家庭学習をしているとは捉えていないようである。

【学校に関する事】

⑭(学校と家庭の連携)については昨年よりポイントが下がっている。どんな点なのかははっきりしないが、寮生活で子どもの生活がわからない、行事予定がわからないというような意見も上がっているので、ホームページなどをもっと活用した発信等が必要なかもしれない。

令和5年度 学校評価アンケートの結果(生徒)

【評価】 4：よくあてはまる 3：ややあてはまる
2：あまりあてはまらない 1：ほとんどあてはまらない

質問	質問事項	1年	2年	3年	平均
1	学校の校訓を知っている。	3.11	3.31	3.55	3.35
2	授業に前向きに取り組んでいる。	3.25	3.47	3.47	3.40
3	家庭学習を行っている。	2.03	2.44	2.69	2.42
4	分からないところ等を質問に行っている。	2.58	2.25	2.78	2.57
5	テストの成績以外の面(発表・課題提出等)でも学習の評価がなされていると思う。	2.94	3.25	3.20	3.14
6	校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している。	3.50	3.53	3.63	3.56
7	進路に関する情報を十分得ている。	2.61	2.84	3.47	3.03
8	先生は親身になって相談にのってくれる。	3.28	3.72	3.12	3.33
9	生徒会活動(専門委員会・行事・その他)に積極的に参加している。	2.94	3.22	3.24	3.15
10	学校行事等には楽しく参加している。	3.69	3.59	3.73	3.68
11	学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい。	3.39	3.66	3.35	3.44
12	緊急時(火災・交通事故・不審者等)にどうすればよいかを知っている。	3.06	3.34	3.41	3.28
13	部活動には積極的に参加している。[3年生は積極的に参加していた。]	3.61	3.56	3.88	3.71
14	朝の10分間読書は有意義に過ごしている。	3.42	3.13	3.43	3.34
15	学校の清掃や地域の清掃活動にまじめに取り組んでいる。	3.50	3.53	3.71	3.60
16	授業に必要な施設・設備が整っている。	3.44	3.53	3.55	3.51
17	できるだけ地域の行事に参加している。	2.94	3.19	3.22	3.13
18	講演会や講話は役に立っている。	3.36	3.28	3.33	3.32
19	進路や悩み等について保護者とよく話をする。	2.92	3.00	3.39	3.14
20	学校に目的を持って登校している。	3.22	3.25	3.37	3.29
21	政治や選挙に関心があり、社会への参加を考えている。 (「関心を持ち始めた」・「自分のできることを考えはじめた」も含む)	2.42	2.56	2.90	2.66

＜ 分析及び課題と改善策 ＞

《1学年》

【学習について】

3) 野球部に関しては家庭学習が厳しい状況であるため学校での取り組みも必要であると感じている。
大学進学者についてはタブレットでの課題提供などを行い、学習する材料を与えることも必要

【進路について】

7) 進路の情報が不足しているということなので、総探などでも更に進路研究を行うなど、面談を密にし、進路選択がスムーズにいくようにサポートしていきたい。

【保護者との関係】

19) 野球部については保護者と話をする時間が不足しており、進路面などを検討する機会が少ない。遠方の保護者も多いため授業参観や学校開放などで保護者が来校したときに希望があれば面談の場所を提供するなどの工夫をしていきたい。今回のライセンスアカデミーの進路説明会にも今後保護者を参加を積極的にすすめるなどの取り組みもあればいいかと思われる。

【政治・選挙への関心】

授業などでも考える機会を与えていくことが必要

《2学年》

【学習面について】

No3「家庭学習への取り組み」 No4「質問に行く」も評価が低い。
学校生活の基本は、「授業にきちんと取り組む」ことである。その意識を育むことは、授業以外の活動に真摯に取り組む姿勢を育てることにつながると思う。今後への大きな課題である。

【進路について】

No7「進路に関する情報」1学期には総探で時間を確保し、進路学習をおこなっている。受け身ではなく、自ら情報を得る姿勢も必要と思う。

【学校生活について】

No8「先生は親身になって相談にのってくれる」3.72と高評価で、全体の中で一番高い。
No10「学校行事への参加」3.59 No11「学級の雰囲気」3.66 とどれも高評価である。
【進路についての保護者との話】 3.0 今後進路決定の時期が迫ってくるので、保護者とは密にコミュニケーションを取ってほしい。

《3学年》

【学習について】

③(家庭学習)と④(質問に行っている)が評価が低いだが、昨年と比べるとどちらもポイントは高くなっている。長時間ではないが、受験や卒業に向けて勉強するようになったのではないかな。

【進路について】

⑦(進路に関する情報)も高評価で、昨年よりもかなり高くなっている。担任の先生方をはじめ、様々な方が指導してくださったおかげで、満足度が高くなっているものだと思う。また、⑨(進路や悩みについて保護者とよく話をする)も昨年よりかなり伸びており、親元を離れている生徒が多いなか、よく話す時間を取ってくださったことがわかる。

⑳学校に目的を持って登校していると答えた生徒が増えたのも、生徒たちの成長が感じられて、大変喜ばしい。

学校評価アンケートの結果（3年間の推移）

【評価】 4：よくあてはまる 3：ややあてはまる
 2：あまりあてはまらない 1：ほとんどあてはまらない

<保護者>

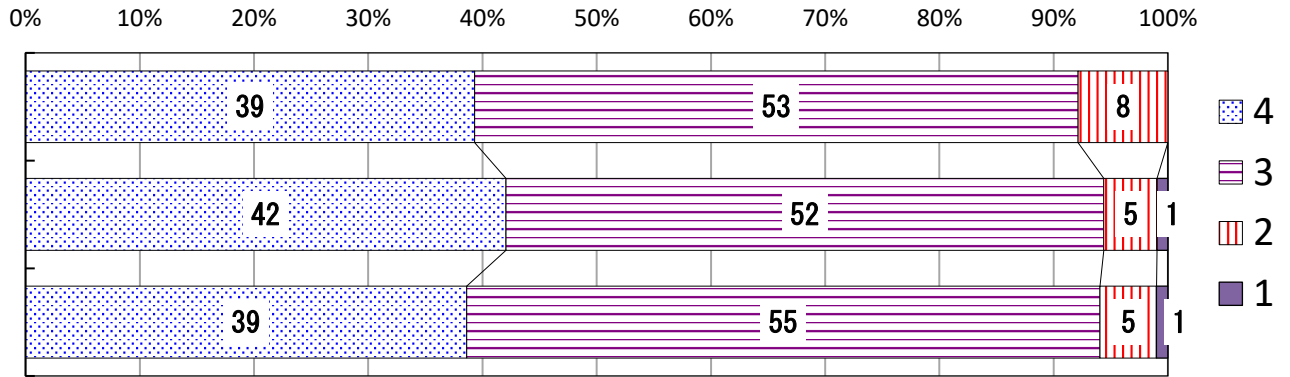
質 問 事 項		R3	R4	R5
1	基本的な生活習慣が身に付き、自主性が育っている。	3.31	3.29	3.32
2	学校内・学校外の活動に参加して、その経験が生活に活かされている。	3.42	3.27	3.28
3	基礎的・基本的な学力が身に付いている。	3.04	2.78	2.77
4	学校の勉強に限らず、目標に向かって自ら努力する姿勢が育っている。	3.27	3.18	3.13
5	家庭学習の習慣が付いている。	2.81	2.51	2.52
6	自分の将来について真剣に考え、進路希望が具体化している。	3.03	2.93	3.03
7	子どもと進路について話し合いができています。	2.88	2.96	2.91
8	思いやりの気持ちを持って周囲と接する姿勢が育っている。	3.39	3.26	3.28
9	部活動(体育・文化)その他の諸活動を通じて高校生らしい生活を送っている。	3.69	3.60	3.56
10	学習と部活動の両立ができています。	3.15	2.91	2.84
11	学校の教育方針を理解している。	3.26	3.06	3.04
12	学校は進路指導に熱心に取り組んでいる。	3.52	3.40	3.29
13	ホームページや学校だより等で学校の様子は保護者に知らされている。	3.17	3.35	3.23
14	学校と家庭はうまく連携している。	3.21	3.14	3.04
15	大崎は「地域の学校」として地域との関わりを大事にしている。	3.39	3.45	3.50

<生徒>

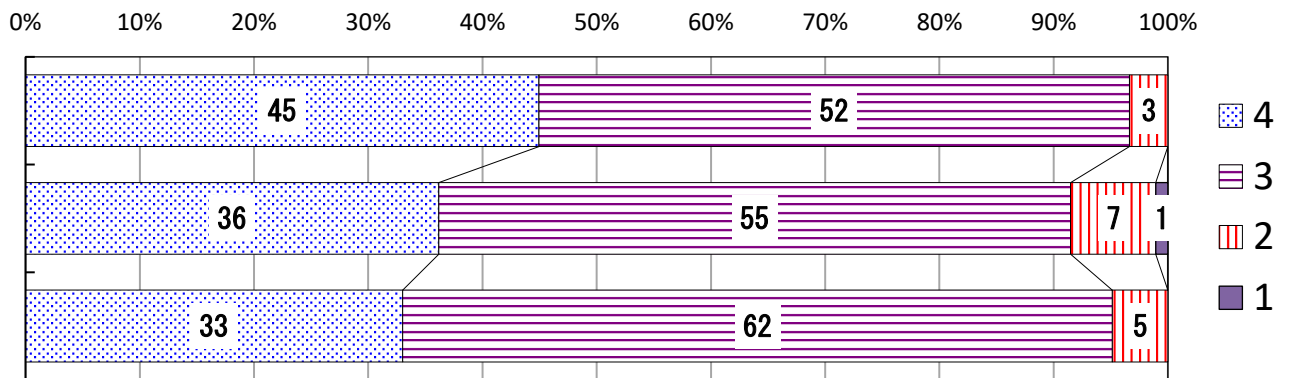
質 問 事 項		R3	R4	R5
1	学校の校訓を知っている。	3.07	3.10	3.35
2	授業に前向きに取り組んでいる。 ※R3まで:授業はよくわかる。	3.02	3.39	3.40
3	家庭学習を行っている。	2.38	2.33	2.42
4	分からないところ等を質問に行っている。	2.34	2.54	2.57
5	テストの成績以外の面(発表・課題提出等)でも学習の評価がなされていると思う。	3.16	3.19	3.14
6	校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している。	3.51	3.54	3.56
7	進路に関する情報を十分得ている。	2.79	2.85	3.03
8	先生は親身になって相談にのってくれる。	3.21	3.31	3.33
9	生徒会活動(専門委員会・行事・その他)に積極的に参加している。	3.02	3.17	3.15
10	学校行事等には楽しく参加している。	3.50	3.47	3.68
11	学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい。	3.23	3.33	3.44
12	緊急時(火災・交通事故・不審者等)にどうすればよいかを知っている。	3.24	3.53	3.28
13	部活動には積極的に参加している。[3年生は積極的に参加していた。]	3.77	3.72	3.71
14	朝の10分間読書は有意義に過ごしている。	3.49	3.27	3.34
15	学校の清掃や地域の清掃活動にまじめに取り組んでいる。	3.52	3.66	3.60
16	授業に必要な施設・設備が整っている。	3.28	3.24	3.51
17	できるだけ地域の行事に参加している。(R3・R4は新型コロナ感染拡大を理由に質問項目から除外)			3.13
18	講演会や講話は役に立っている。	3.00	3.14	3.32
19	進路や悩み等について保護者とよく話をする。	2.91	3.04	3.14
20	学校に目的を持って登校している。 R3まで:学校には毎日元気に登校している。	3.51	3.10	3.29
21	政治や選挙に関心があり、社会への参加を考えている。 (「関心を持ち始めた」・「自分のできることを考えはじめた」も含む)	2.68	2.57	2.66

【評価】 4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:ほとんどあてはまらない

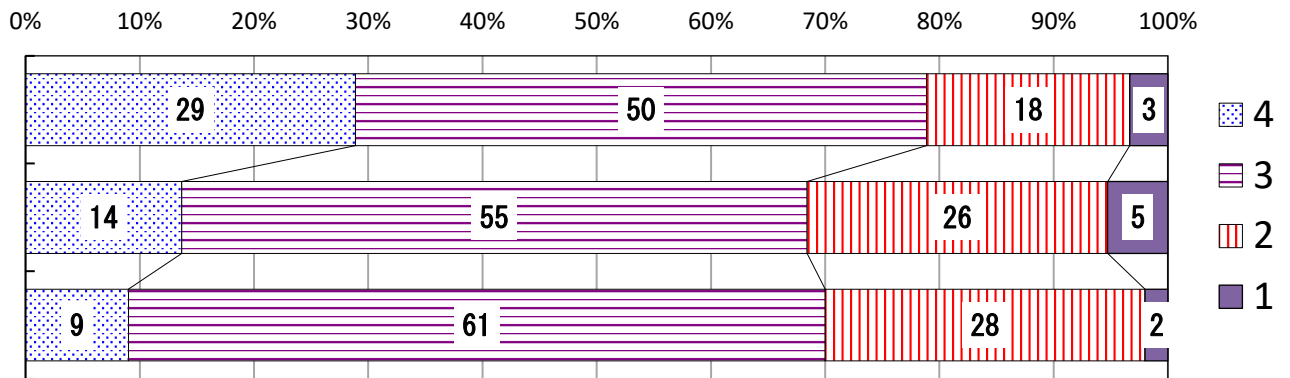
1. 基本的な生活習慣が身に付き、自主性が育っている。



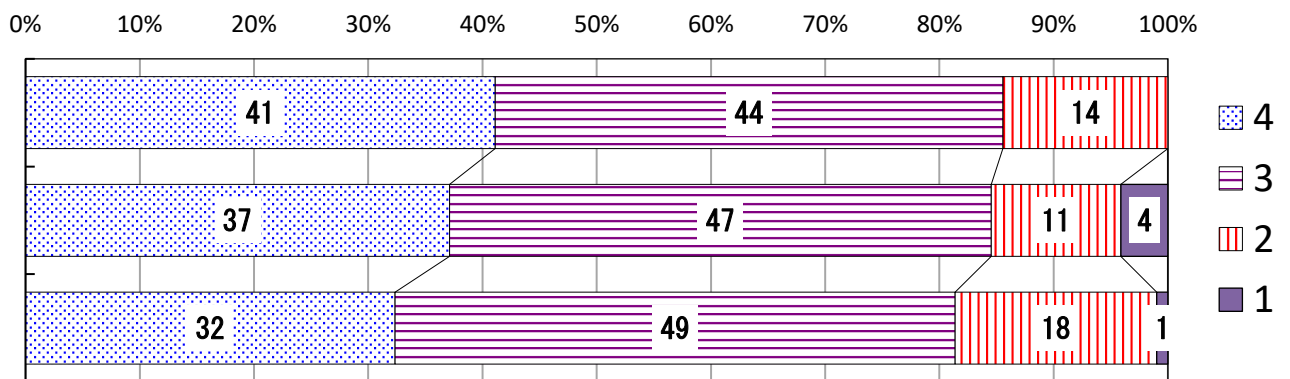
2. 学校内・学校外の活動に参加して、その経験が生活に活かされている。



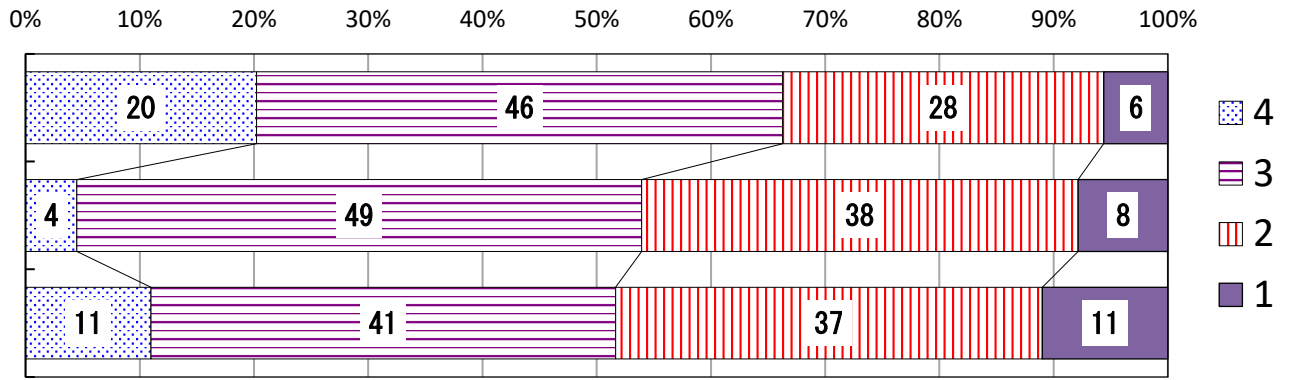
3. 基礎的・基本的な学力が身に付いている。



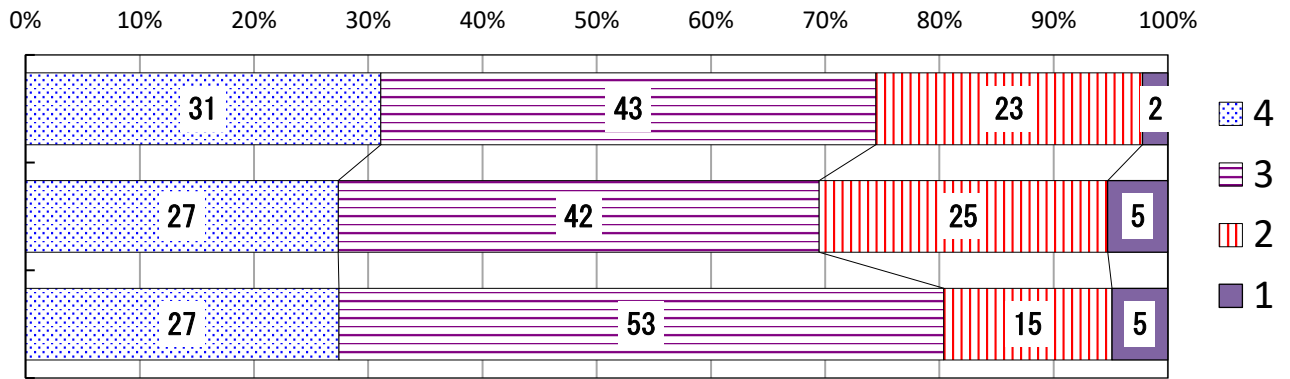
4. 学校の勉強に限らず、目標に向かって自ら努力する姿勢が育っている。



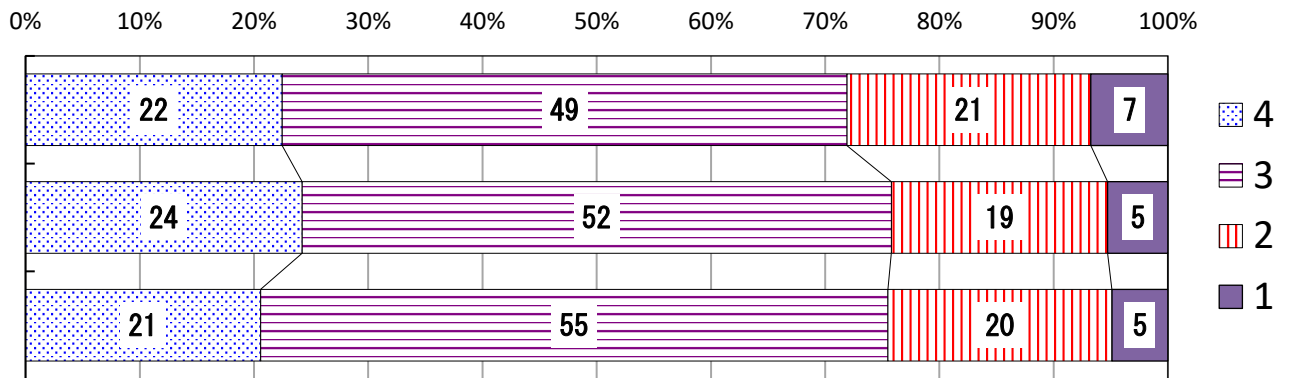
5. 家庭学習の習慣が付いている。



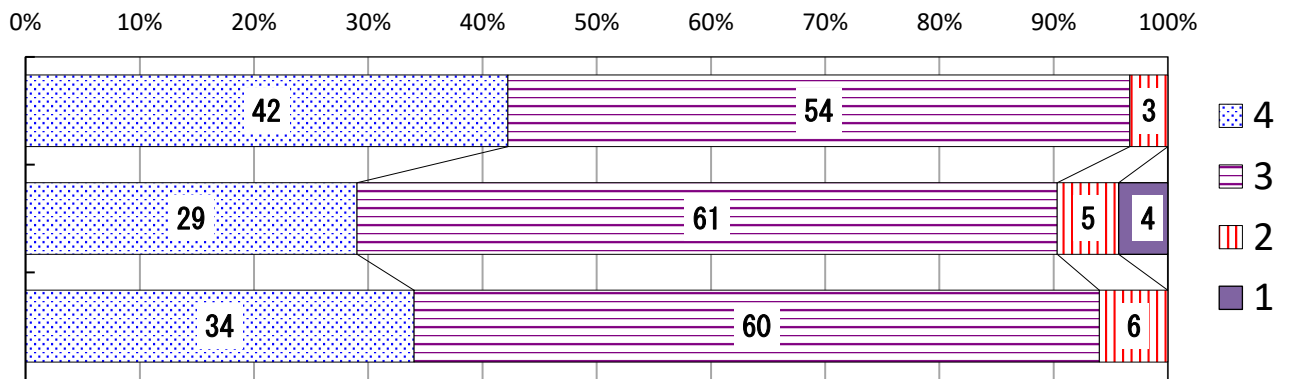
6. 自分の将来について真剣に考え、進路希望が具体化している。



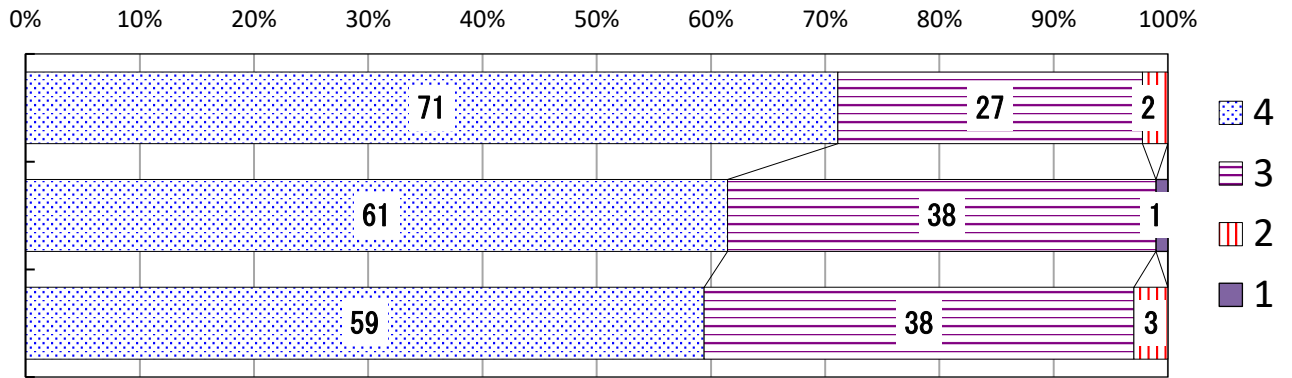
7. 子供と進路について話し合いができています。



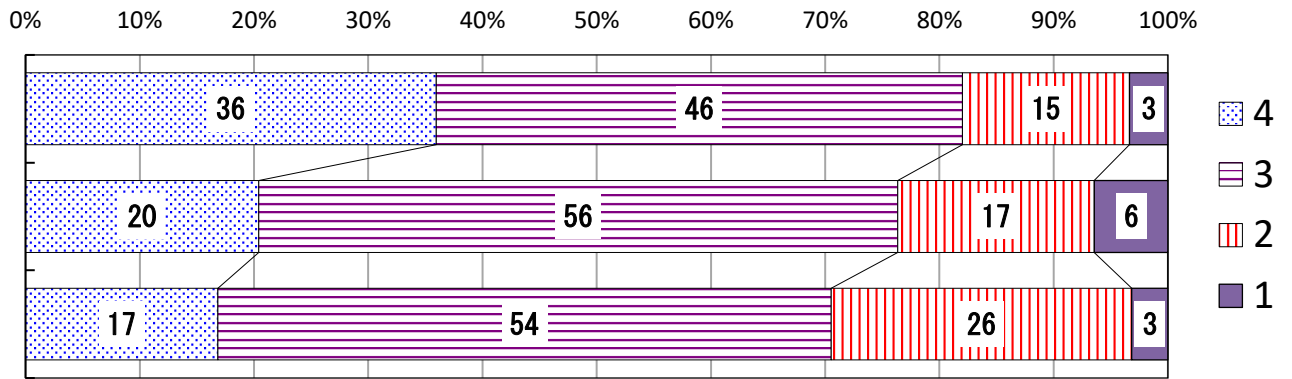
8. 思いやりの気持ちを持って周囲と接する姿勢が育っている。



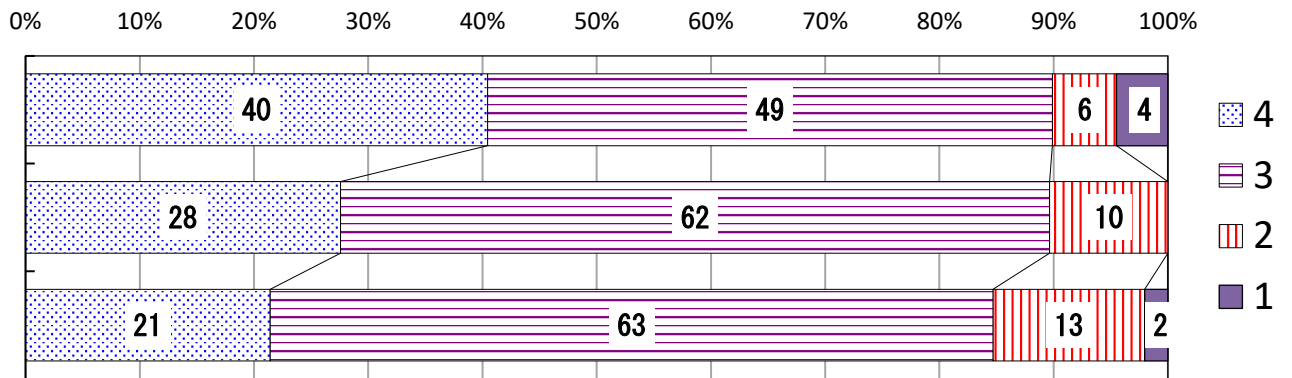
9. 部活動(体育・文化)その他の諸活動を通じて高校生らしい生活を送っている。



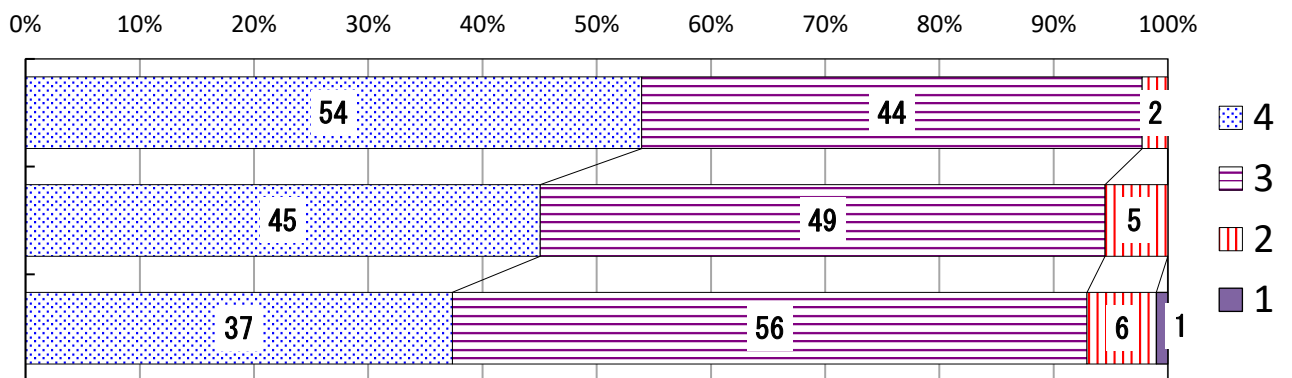
10. 学習と部活動の両立ができてきている。



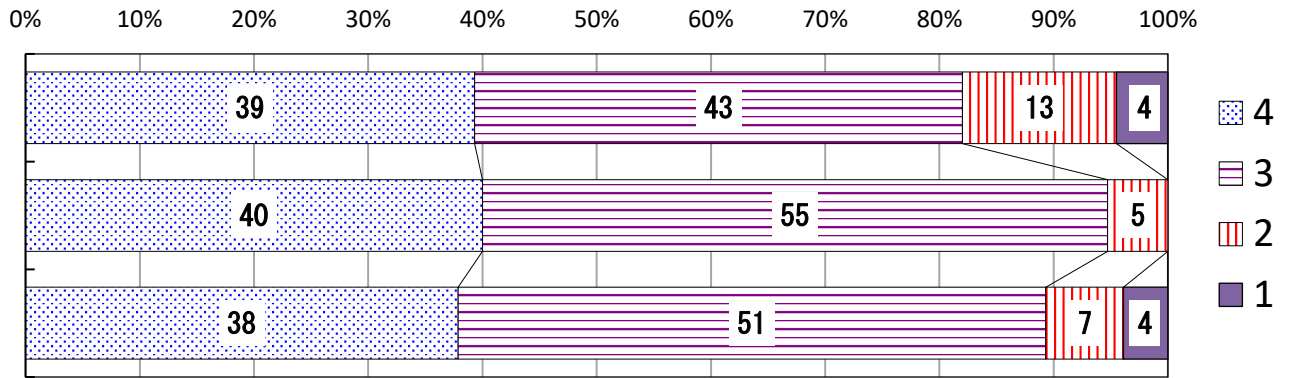
11. 学校の教育方針を理解している。



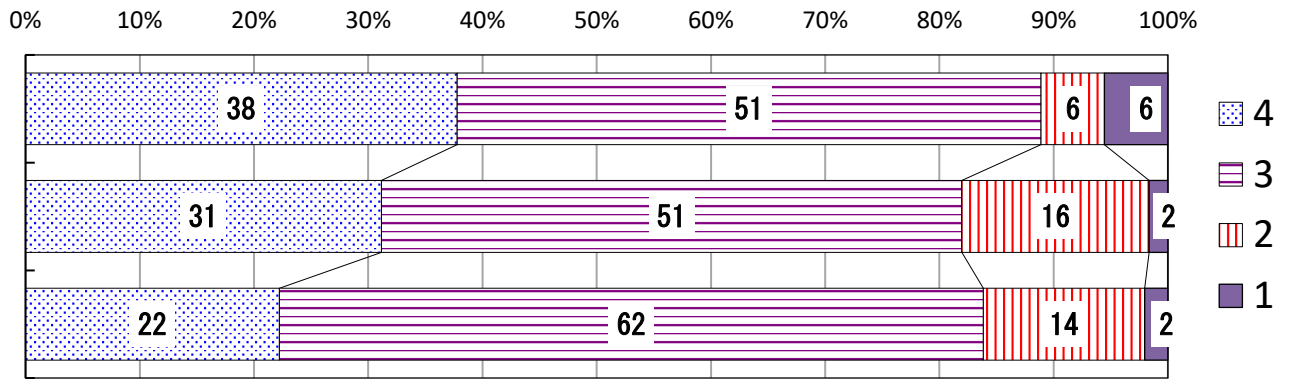
12. 学校は進路指導に熱心に取り組んでいる。



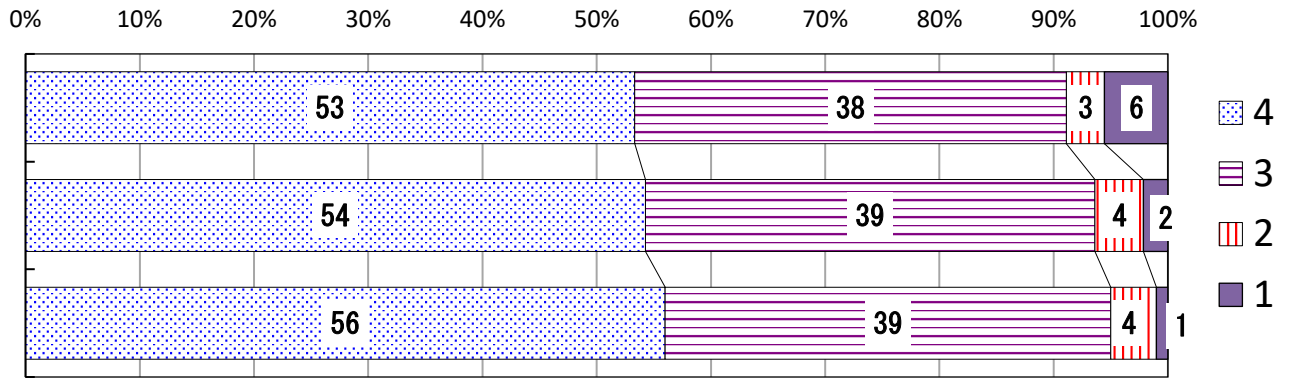
13. ホームページや学校だより等で学校の様子は保護者に知らされている。



14. 学校と家庭はうまく連携している。

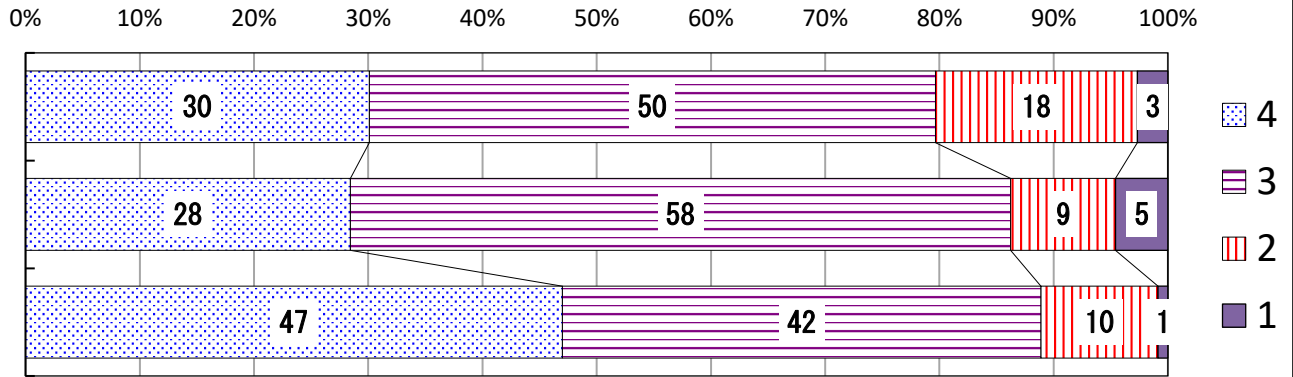


15. 大崎は「地域の学校」として地域との関わりを大事にしている。

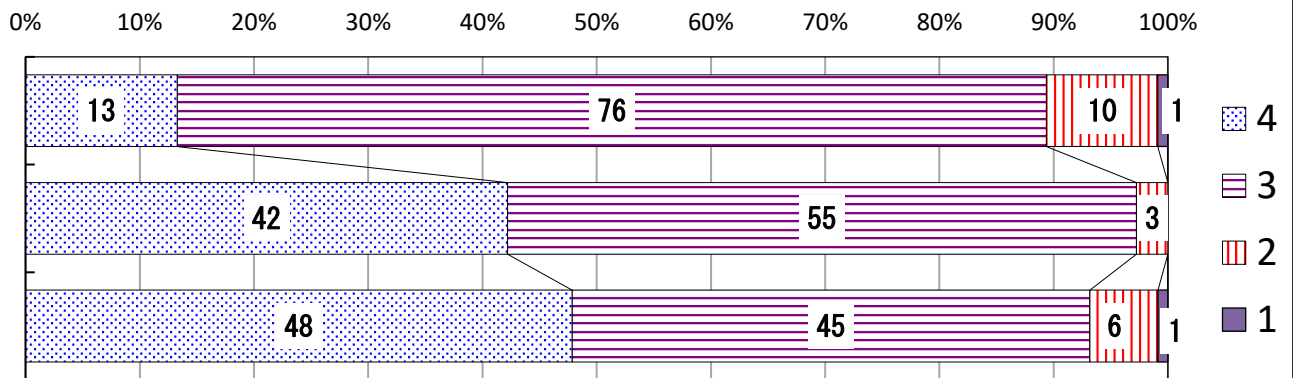


【評価】 4:よくあてはまる 3:ややあてはまる 2:あまりあてはまらない 1:ほとんどあてはまらない

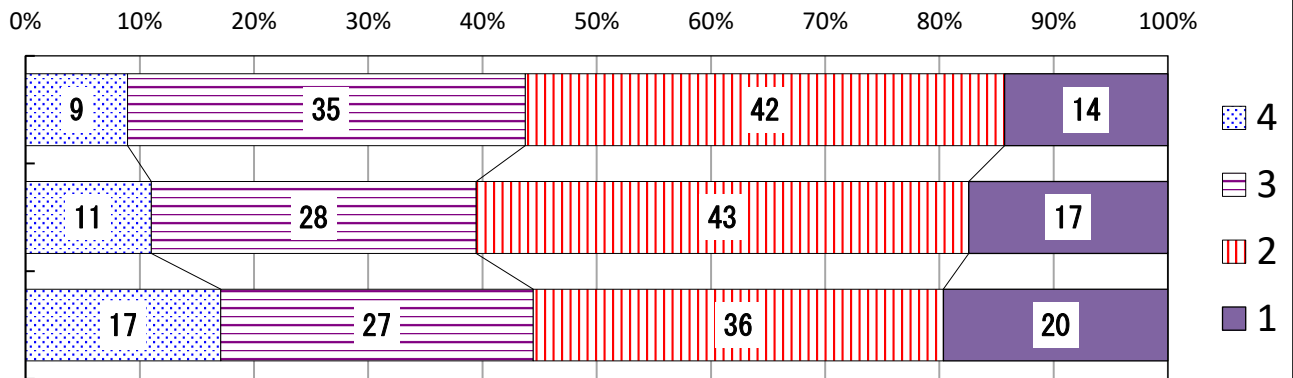
1. 学校の校訓を知っている。



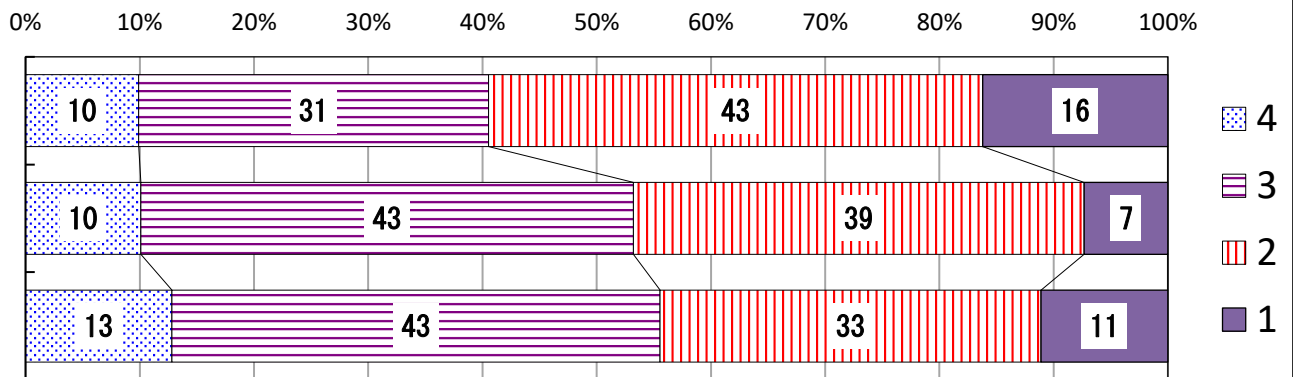
2. 授業に前向きに取り組んでいる。



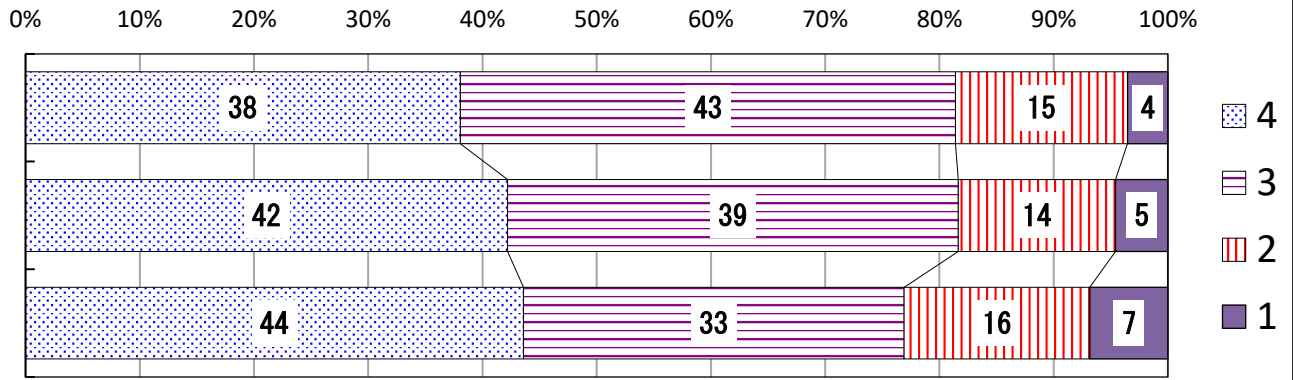
3. 家庭学習を行っている。



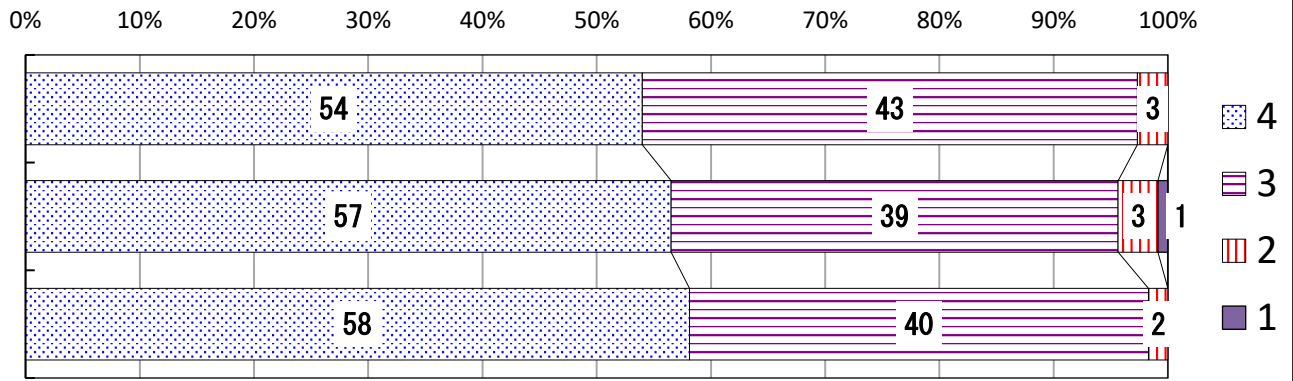
4. 授業で分からないところ等を質問に行っている。



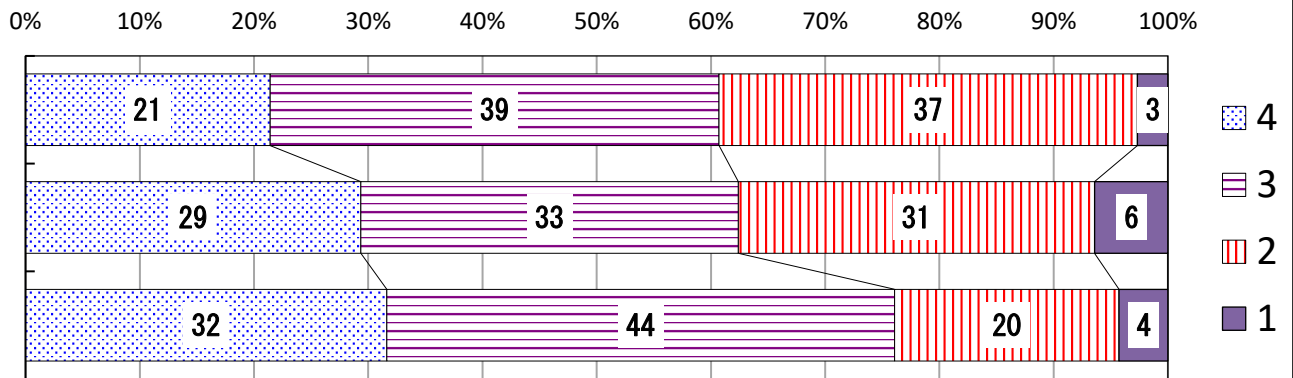
5. テストの成績以外の面（発表・課題提出等）でも学習の評価がなされていると思う。



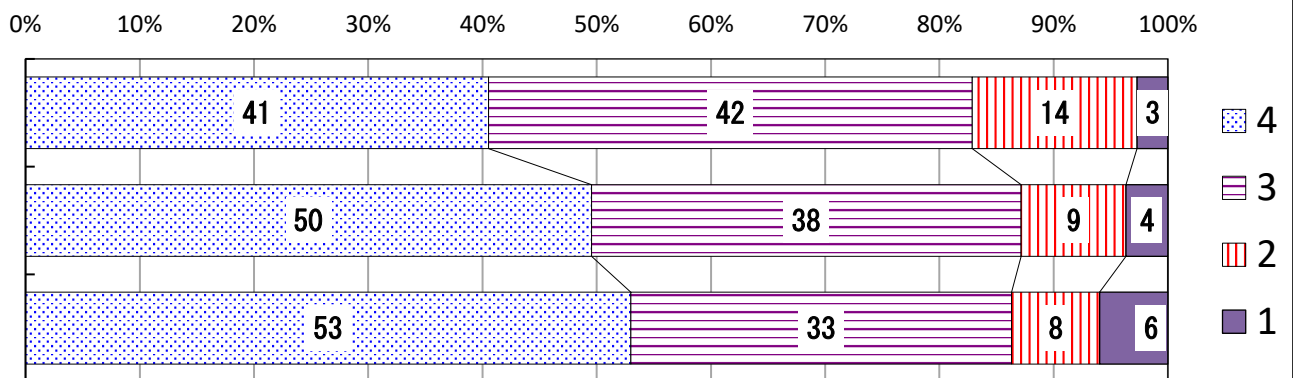
6. 校則や社会のルールを守り、思いやりをもって生活している。



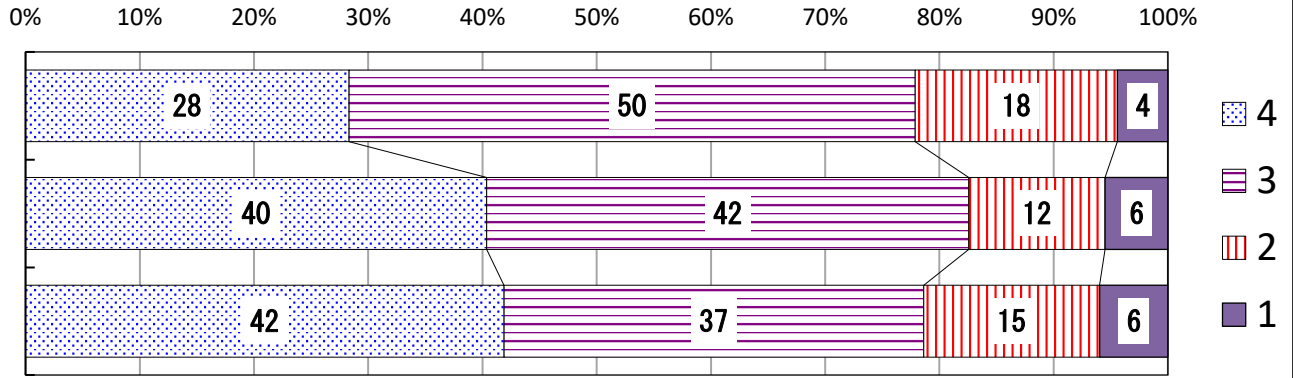
7. 進路に関する情報を十分得ている。



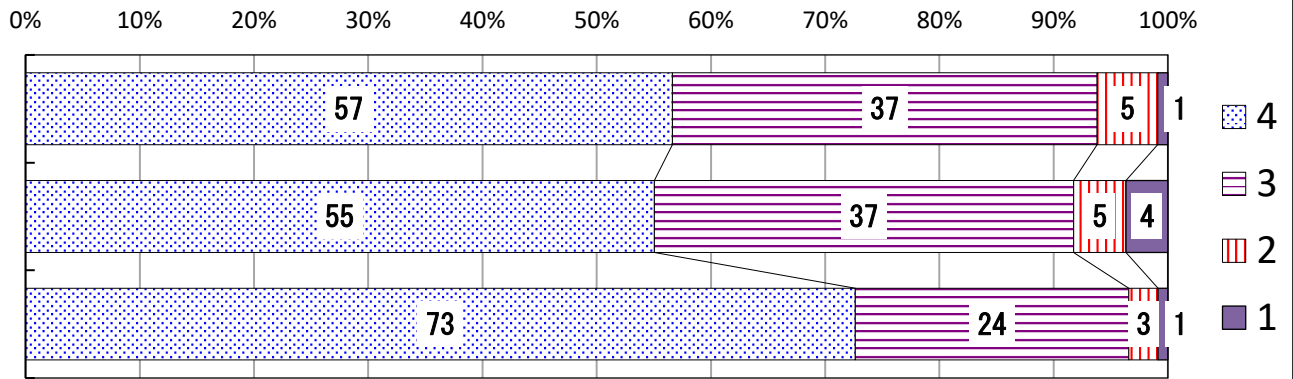
8. 先生は親身になって相談にのってくれる。



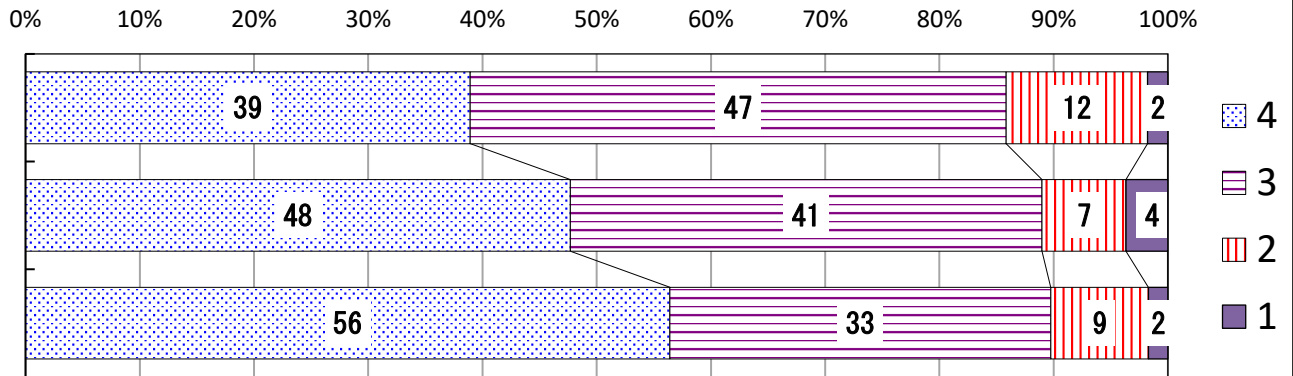
9. 生徒会活動(専門委員会・行事・その他)に積極的に参加している。



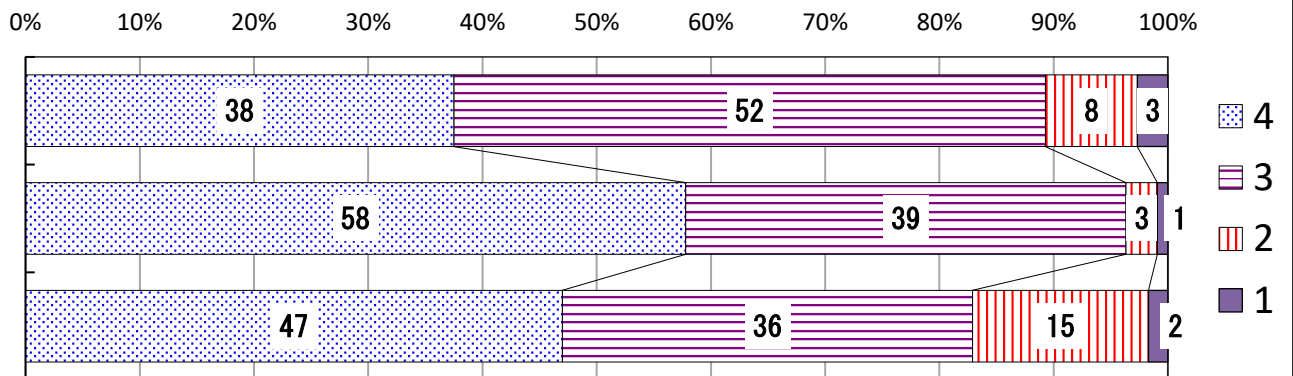
10. 学校行事等には楽しく参加している。



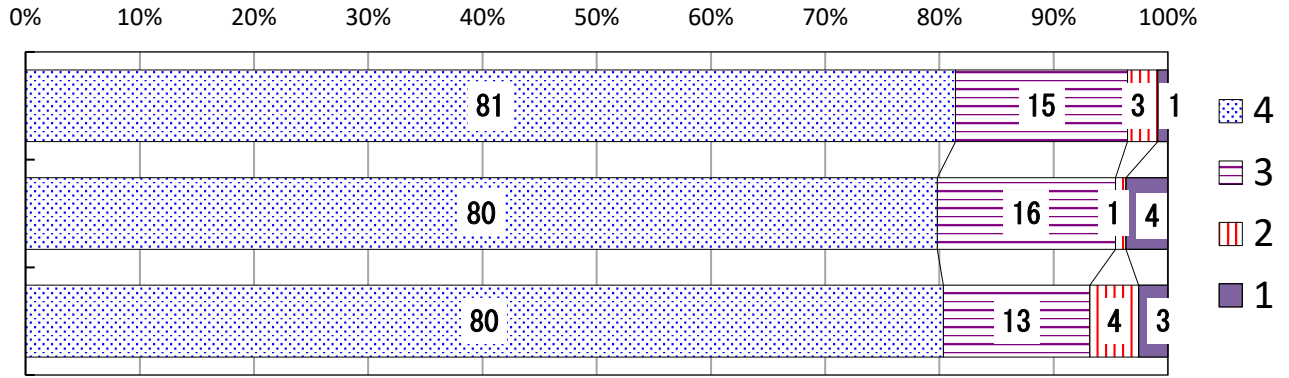
11. 学級の雰囲気がよく、学校生活が楽しい。



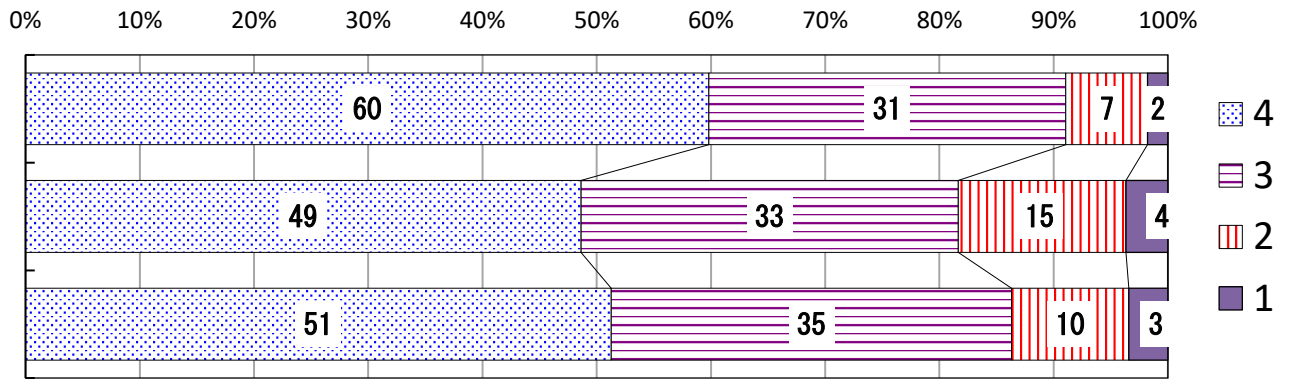
12. 緊急時(火災・交通事故・不審者等)にどうすればよいかを知っている。



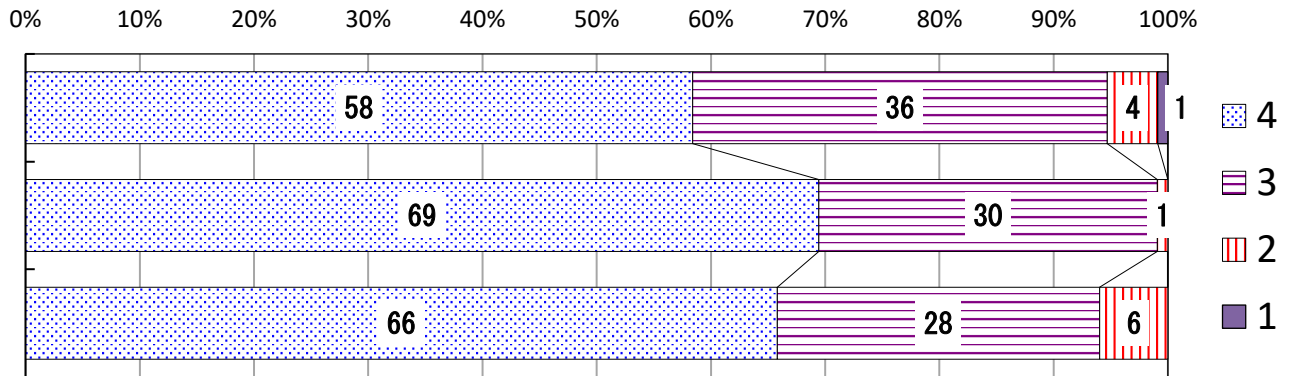
13. 部活動には積極的に参加している。



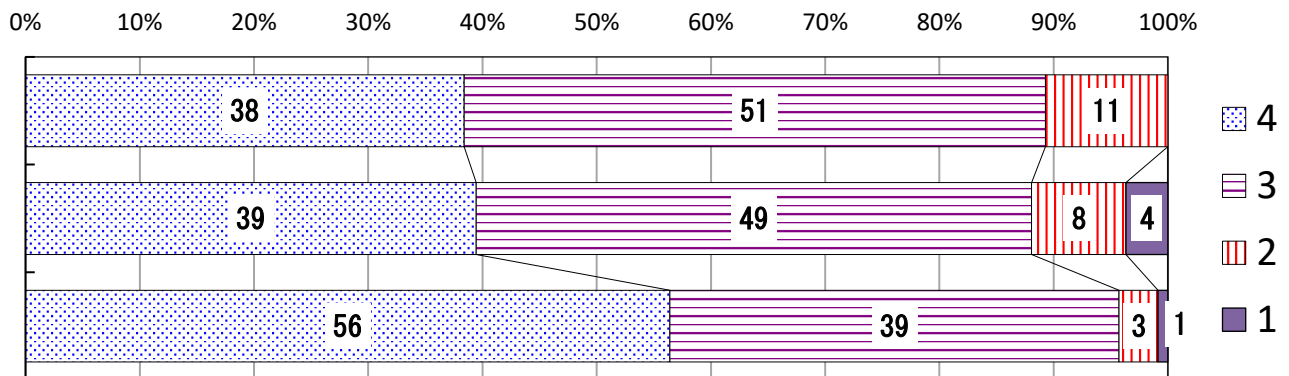
14. 朝の10分間読書は有意義に過ごしている。



15. 学校の清掃や地域の清掃にまじめに取り組んでいる。

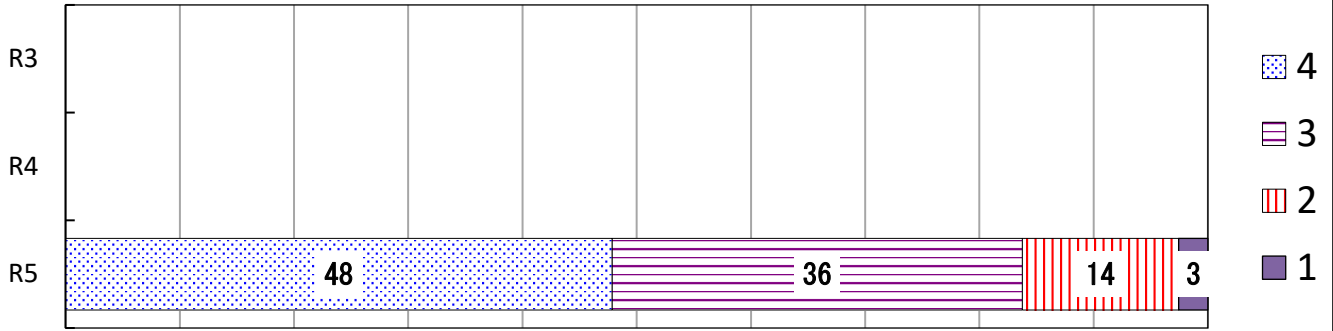


16. 授業に必要な施設・設備が整っている。



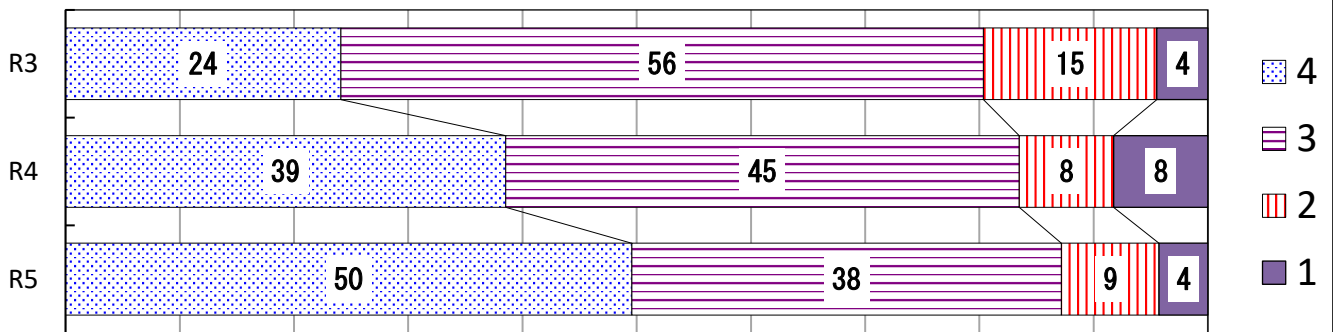
17. できるだけ地域の行事に参加している。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



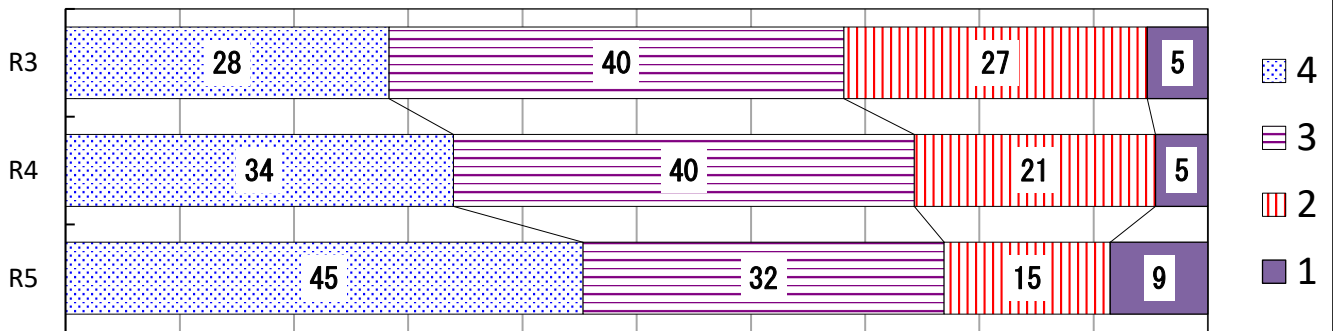
18. 講演会や講話は役に立っている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



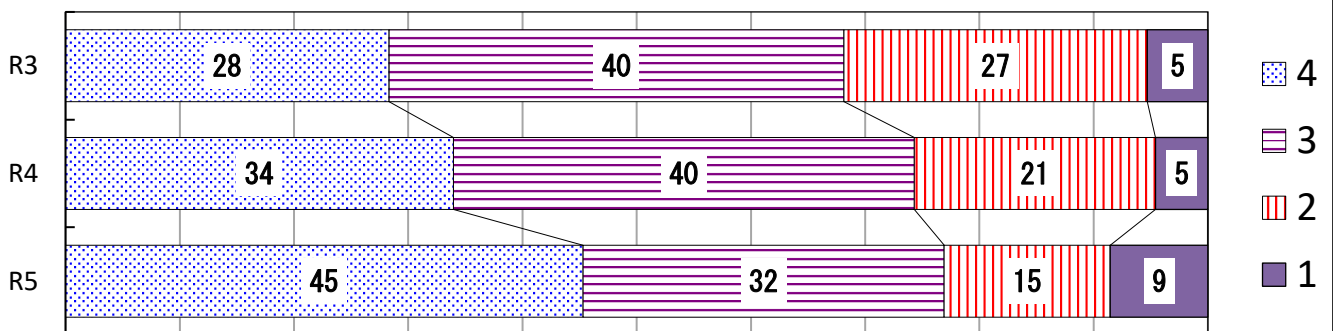
19. 進路や悩み等について親とよく話をする。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



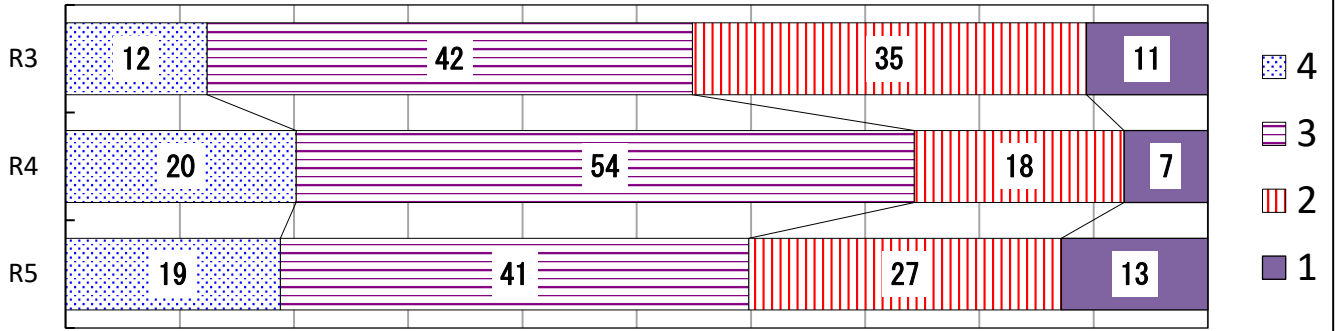
20. 学校に目的を持って登校している。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



21. 政治や選挙に関心があり、自ら社会への参画を目指している。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



令和5年度 第2回学校評価 教職員用(最終)

【評価】 4：十分達成している

3：おおむね達成している

2：どちらかという達成されていない

1：ほとんど達成されていない

①節度ある生活習慣の確立と品位ある豊かな人間性の育成		R3最終	R4最終	R5最終
1	生徒が校則等のきまりを自主的に守るよう指導している。	2.4	2.7	2.6
2	生徒がきちんとしたあいさつや正しい言葉遣いをするよう指導している。	2.8	2.8	2.7
3	生徒が正しい身なりをするよう指導している。	2.4	2.7	2.5
4	生徒が時間をきちんと守るよう指導している。	2.7	2.7	2.7
5	生徒会活動が活発に行われるよう支援している。	3.0	3.1	3.4
6	校外学習等を通して、生徒が見識を広めるよう支援している。	/	3.1	3.0
7	学校または学年において講演会等の充実を図っている。	3.3	3.1	3.1
②学力の充実・向上と進路指導の充実				
8	生徒に基礎的・基本的な学力が身に付くよう支援している。	2.4	3.0	2.7
9	生徒に予習や課題等の家庭での学習が習慣化するよう支援している。	2.0	2.5	2.4
10	添削指導等、生徒一人ひとりに行き届いた学習指導がなされている。	3.1	3.1	3.3
11	生徒一人ひとりに対応した的確な進路指導がなされている。	3.2	3.3	3.3
③人権教育の推進				
12	いじめ、偏見、差別を許さない態度が生徒に育つよう指導している。	2.8	2.9	3.1
13	生徒に「思いやりの心」が育成されるよう指導している。	2.3	2.9	2.9
14	命の大切さを理解し、自他ともに尊重し合う態度が生徒に育成されるよう指導している。	3.0	2.9	3.1
④健康の保持と体力の向上				
15	体育・スポーツ活動を通じて、健康の保持と、体力の向上が図られている。	3.4	3.4	3.3
16	生徒の心の居場所が保障できるような教育相談がなされている。	3.1	3.5	3.2
17	安全教育に努め、緊急時における対応について生徒に周知がされている。	3.0	2.8	3.0
⑤部活動の推進				
18	部活動において熱心な取り組みができるよう指導している。	3.3	3.1	3.1
19	部活動と学習の両立ができるよう支援している。	2.1	2.2	2.5
⑥学校環境の整備・充実				
20	教室の整備に努め、清潔で明るい教育環境づくりがなされている。	2.9	2.6	2.8
21	日常の清掃活動や美化活動を通して、美化意識の高揚を図っている。	2.9	2.8	2.6
22	節電・節水等を励行して、施設・設備を大切に公共心を育てている。	2.7	2.7	2.6
⑦家庭及び地域社会等との連携				
23	PTA活動・保護者面談・学校だより等で、保護者や地域との連携を図っている。	3.0	3.1	3.1
24	施設の開放等により、開かれた学校づくりに努めている。	/	/	3.2
25	地域の行事等への積極的な参加・協力がなされている。	/	/	3.1
26	中高の連携が図られている。	2.7	2.5	2.9
⑧その他				
27	互いに密に連絡を取り合い、組織的に職務遂行がなされている。	3.0	3.2	3.1
28	常に分掌・学年の目標を意識化し、その具体化と実践がなされている。	3.0	2.9	2.9
29	特別な支援を要する生徒への配慮がなされている。	2.9	3.2	3.2
30	【努力目標】生徒一人ひとりの特性に応じつつ、目標を持たせ乗り越えさせる指導	/	2.8	2.9
31	【努力目標】人権を尊重する態度、人間力の育成	2.8	2.7	2.9
32	【努力目標】授業力向上、学習と部活動・諸活動との両立支援	2.7	2.5	2.6
33	【努力目標】進路実現に向けた細やかな指導	3.2	3.1	3.2

1 生徒アンケートから

- ① 「1 学校の校訓を知っている」で、全体的に昨年より高い評価になっている。【昨年度：(3.10)】特に、1年生がここ数年3以下であったが、今年度は3.11と高評価であった。「3 家庭学習を行っている」については全体的に3以下と低いが、2,3年生においては昨年度(1年次：1.94 2年次：2.54)より若干数値が上がっている。
- ② 「8 先生は親身になって相談にのってくれる)」について、2年生(3.72)が全ての数値で高いもののひとつとなっている。2年生という时期的な特性を踏まえ、先生方が親身に指導していただけていると考えている。小規模校ならではの本校の特色でもある。「10 学校行事には楽しく参加している(3.68)」については全学年で評価が高い。また、「11 学級の雰囲気がよく学校生活が楽しい(3.44)」の結果と合わせ、子ども達が楽しく学校生活を送れていることが読み取れる。欠席が少ないことも踏まえ学校生活が順調で、周囲と協力しながら、様々な困難を乗り越え、他人を思いやる意識が育っていると考える。

ICT機器の使用マナーやモラル、教室の美化など、日頃からこまめに指導すべき点多々ある。問題の未然防止の観点にたち、規範意識の向上を目指し全職員で指導することが大切である。
- ③ 「12 緊急時にどうすればよいかを知っている。」について、評価値として低くはないが、昨年より下がった。引き続き、安全教育を充実させていきたい。
- ④ 進路に関することについて「7 進路に関する情報を十分得ている」や「19 進路の悩み等について親とよく話をする」について、3年生と1年生で差がある。但し、学年が上がることで生徒の意識が向上していることは間違いない。引き続き1年次のコース分けや2年次の文理選択をきっかけに、情報を与え、早期から対策に取り組めるような工夫をしていきたい。
- ⑤ 16、18、20においては、昨年に比べ比較的大きく評価が上がっている。事務室を含めた全職員で取り組んでいる成果として、引き続き学校運営に努めていきたい。
- ⑥ 21については、18歳から投票できることを周知することをはじめ、県からの広報や関連する教科と連携し取り組んでいきたい。

2 保護者アンケートから

- ① 全体的に、学校に対しては良好な評価を得ている。各質問項目の数値についても昨年と大きな変化はないが、個別の意見から進路に関することや学校からの情報発信に対するご意見をいただいた。また、生徒送迎の際、武道場下駐車場での安全についてのご意見もあった。真摯に受け止め改善に努めたい。
- ② 昨年に引き続き1、2年生の保護者においては、「7 子供と進路について話し合いができている（1年：2.65、2年：2.75、3年：3.18）」が低い。合宿所で生活する生徒の割合が増え、日頃話す機会をもてないことも要因の一つと考えられるが、「12 学校は進路指導に熱心に取り組んでいる（1年：3.17、2年：3.48、3年：3.22）」と高い評価となっていることから、進路指導に対する理解は得られていると考えている。生徒自身が進路に関する情報を持ち、保護者から信頼を得る進路指導を目指したい。
- ③ 「13 ホームページや学校だより等で学校の様子は保護者に知らされている（3.23）」では、保護者のご意見を踏まえ、月行事の更新、学校行事のアップなど昨年より更に力を入れ取り組んだ。今後もホームページをこまめにチェックしていただけるよう情報発信を充実させていきたい。
- ④ 「11 学校の教育方針を理解している」「14 学校と家庭はうまく連携している」については、同じ傾向が見られ、学年によっては3以下となっている。結果を真摯に受け止め改善につなげたい。

3 その他

- ① 様々な問題や課題を抱える生徒に対し、学年、生徒支援部を中心に保護者との連携を密にし、状況によっては専門機関と連携し手厚い指導を心がけたい。今後も職員全体で情報を共有し、こまやかな配慮をしながら対応していく。
- ② 野球部の生徒が半数以上を占め、保護者も学校での子供の様子が分かりにくいことで不安に感じることもあるようだ。学校の様子をはじめ連絡を密にするよう心掛けていきたい。
- ③ 少数意見であっても真摯に対応することを心掛け、迅速な対応に努めたい。